

日時 2013.01.09（水・晴）＝28名

コース 田牛（とうじ）発8：30－タライ岬9：15－弓ヶ浜9：50－下流（したる）－大瀬
11：35～12：40－石廊崎13：30－あいあい岬14：25－踊り子会館



1. 田牛発8：30－タライ岬9：15

朝、曇っていた天気は次第に晴れて来た。

田牛から南伊豆歩道を進む。心配されたトンネル工事は、12月に終了と聞いたが、実際は未完成だった。

面白オブジェに笑う。製作者のペンションのオジサンと情報交換。宿は素泊まりのみで3500－とのこと。

タライ岬は磯道班と山道班に分かれ岬で合流。

岬は何回来てもイイ所だ。帰りは全員で山道に戻る。



2. 弓ヶ浜 9：50

タライ岬から逢ヶ浜を通過し弓ヶ浜に降りる。

途中、ウォーキングの夫婦に会った。今日は、吉佐美まで歩くといっていた。

綺麗な浜に来ると何故か、パット・ブーンの「砂に書いたラブレター」を思い出す。今日は波がなく穏やかな海だった。

浜道を歩いて行くと「金目鯛コロッケ」「天然海水使用・塩アイス」の看板があった。



弓ヶ浜





3. 下流（したる） 11:00 - 大瀬港 11:35 ~ 12:40（昼食・休憩）

弓ヶ浜を後にして石廊崎を目指す。途中、下流集落を通る。この辺りは静岡県東部の人間でも、こんな機会がなければ、なかなか来れない所だ。

途中、マラソンのオジさんに会った。沼津から泊まりながら走っているという。随分、フレンドリーな方だった。

この先に海の島に一本だけ生えている松を見る。この松を最初に見たのは5年前。しかし、よく枯れないで生きているものだ。

多分以前はもっとあっただろうが、現在はこれだけしか生きていない。正に「頑張り松（ます）」だ。

大瀬まで歩き港の公園で昼食・休憩。暖かくとも1月と思えなかった。漁師さんが伊勢海老網を修理していた。

またこの海にはカモが泳いでいた。ちょっと不思議な感じがした。



一本松



大瀬港



4. 干物屋 12:50 ~ 13:15

昼食後、すぐ近くの干物屋さんへ寄る。ここは何回も来ているがサービスが良い。

今回はなにも買わない人にもイヤな顔もしないで甘酒を振る舞ってくれた。

囲炉裏で魚を勝手に焼いて食べても文句はなし。そうなる则ち皆さん結構サイフの紐が緩くなるから不思議なものである。

サバの味醂干しは10枚で1100円。ちょっと高い感じかな??

大いに楽しんだ後、石廊崎に入って行く。平日ということもあるが、閑散としている。

大きな温室は荒れ放題。それでも以前沢山いた野良猫は一匹しかいなかった。この野良猫を見る度、人間の身勝手さを感じてしまう。



5. 石廊崎 13:30 - あいあい岬 14:25

長い階段を岬に降りて行く。伊豆半島の最南端。眼前に太平洋が広がっていた。港から可愛い遊覧船がノンビリやって来た。

岬には神社と祠があった。以前来た時、神社でお祓いやっていた。海洋関係者だろう。

伊豆七島の新島辺りは見えたが、三宅島は分からなかった。

石廊崎を後にし最後の坂道を上って下れば、今日の最終目的地のあいあい岬。ここから実質西海岸になるが、どうだろう、見事な西風が吹きまくっていた。伊豆の場合、東と西では正反対なのだ。

今日はここで終了。温泉は踊り子会館。Oさんが作った「紫芋ヨーカン」はサイコーでした。



石廊崎



あいあい岬



芋ヨーカン



弓ヶ浜海岸



関連HP

裾野麗峰山の会

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/

長泉さわやかハイキング

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/

長泉ウォーキングクラブ

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/kiroku-7.html

長泉八十八巡礼会

<http://nagaizumi88jyunrei.web.fc2.com/index.html>

長泉富士山の会

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/kiroku-6.html